

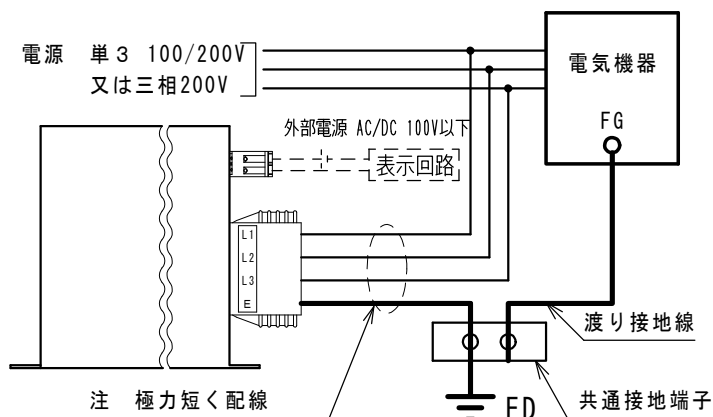
取扱説明書 電源用SPD LP-CW2-H

このたびは、電源用SPD LP-CW2-Hをご採用いただき誠にありがとうございました。
ご使用前には、必ずこの取扱説明書をお読みくださいますようお願い申し上げます。

1. 特 長

- (1) 本体とコネクタの脱着が容易で、メンテナンス性に優れています。
- (2) SPDの故障が表示で確認でき、遠隔表示に利用できる警報出力端子があります。
- (3) コンパクトサイズで狭いスペースにも取り付け可能です。

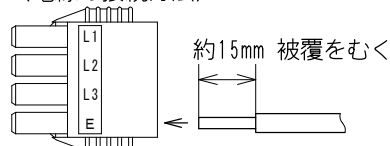
2. 接続方法 (各部の名称については、「4. 外観図」も参照ください)



上図のように配線してください。
楕円部の電線は極力短く配線し、5.5mm²程度の電線をご使用ください。
良好な接地（接地抵抗10Ω以下が好ましい）に接続してください。

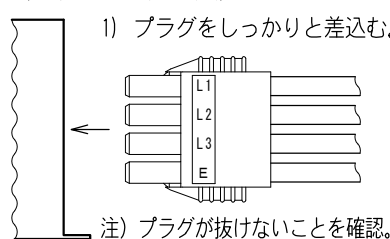
- ①ソケット：プラグを差込みます。
- ②プラグ：電線を接続し、SPD（ソケット）に接続します。電線の接続方法、プラグの差込方法、プラグの取外し方法は右図を参照ください。
- ③機能確認灯：点灯時はSPDが正常に機能しています。消灯時はSPDの機能が停止していますので交換してください。
- ④ソケットALM用：プラグALM用を差込みます。
- ⑤プラグALM用：電線を接続しSPD（ソケットALM用）に接続します。

(電線の接続方法)

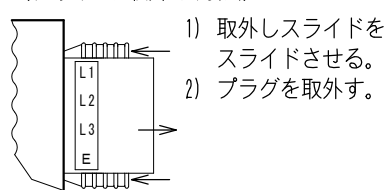


- 1) 上図のように電線の被覆をむく。
- 2) 単線および1V5.5mm²の場合はそのまま、しっかりと挿入する。
- 3) 1V5.5mm²以外のより線の場合は、ドライバー挿入口に約3.5mm幅のマイナスドライバーをしっかりと挿入し、内部のばね部を開き電線を挿入する。

(プラグの差込方法)



(プラグの取外し方法)

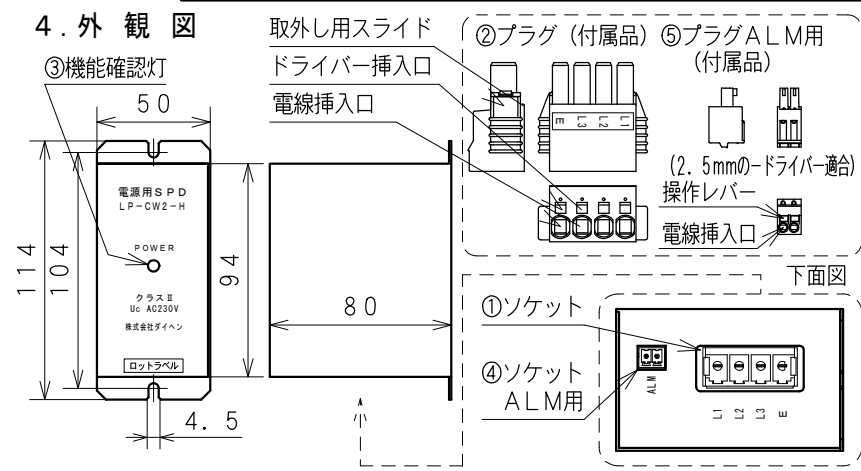


3. 仕様

項 目	性 能
適用回路	単相3線式100/200V／三相3線式200V
最大連続使用電圧 U _c	AC230V
試験クラス	クラスⅡ
最大放電電流 I _{max}	20kA
公称放電電 I _n	10kA
電圧防護レベル U _p	1500V以下
絶縁抵抗 ※1	100MΩ以上
接続方法	コネクタ脱着式
適用電線	2 - 5.5mm ² φ1.6 - φ2.6mm
故障表示(機能確認灯)	正常：点灯 故障：消灯
警報出力(ALM) ※2	正常：導通有り 故障：導通無し
使用温湿度範囲	-25℃～70℃ 93%以下 (ただし結露・氷結のないこと)

※1 L-E間 500V絶縁抵抗計にて測定
※2 接点出力(電圧AC/DC100V 電流100mA 導通抵抗100Ω以下)
適用電線：0.2 - 1.5mm² φ0.5 - φ1.2mm 被覆除去：約9mm

4. 外 観 図



※製品改良により、形状及び仕様を予告なく変更する場合がありますので御承ください。
※雷は、自然現象であり、保安器を設置した場合も残念ながら絶対に雷害発生が抑えられるとは限りません。保安器を設置することにより被害の発生頻度を激減させることができ、最悪被害の程度は軽微なものとなります。

DAIHEN 株式会社ダイヘン

〒532-8512 大阪府大阪市淀川区田川2丁目1番11号
TEL 06-7177-6760 FAX 06-6308-0962

TS296C

2022年03月 作成